

ジークレー作家中田耕市のオピニオンアート作品2点を2023年ZEN展で発表



ジークレー作家中田耕市は、アートで、世界の危機感を伝えるべくジークレー作品「オピニオンアート」を創作し、今回上野の東京都美術館で開催されるZEN展(2023/06/15より)に2作品を出展する。

【オピニオンアート】とは、作家の伝えたい方向性を意図的な図画や画像やイメージで、創作する手法だが、今回は、より具体的な人々の危機感を伝えるメッセージ性が強い。

【作品A】は、地球上の群衆が、ゴールド（金塊）に向かって、進んでいく姿と、その背景にある地球が、核や温暖化などでダメージを受けとりまく暗雲には、ドクロやサターンが渦巻いていると言う物。

【もう1点の作品B】は、上部の一般的都市空間の下に暗雲が立ち込めているがその下には、美しい別世界が存在し、人々が1個ずつの球体の中に存在し自由な心が飛翔する姿を現したもの。

作品AB共に、作品創作には、本人が所有するデジタル化権画像

【中田耕市コレクション】 <https://21j.jp/meibis/>

の中から歴史的な仏像を起用し、一部に話題のAIから生成した画像とデジタル創作を加えた複合創作絵画となっている。

(作品はすべて著作権上の問題の無い画像を使用)

今回の【オピニオンアート作品】は、特に見て頂ける人々に、作家が世界の危機感をメッセージする作品となっており、多くの場で、作品を目にして欲しい為、ニュースリリースやSNSでの発表を致します。

作家中田耕市 <https://21j.jp/3dart/>

35年前より歴史上のアート作品や歴史的写真や図画をデジタル収集し、随時修正や修復と、オリジナル加筆を加えてデジタル化権として、認知して頂ける企業や団体にデータ販売しています。【中田耕市コレクション】

【立体造形作家】としても活動。 <https://21j.jp>

2次元データから鎌倉国宝館の文化財レプリカ制作やTV番組用のリアルなお面の創作作家。(独自の手法で立体化：手作り)

(NHK紅白歌合戦・民放ガキ使/逃走中等の番組で使用)

【ジークレー作家】本人所有の100万点の画像を使用し、複合する

画像やAI画像を加えて、総合デザインを行った作品を多く発表。
美術展で発表：村上隆「芸祭」・アンデパンダン展・朔日会・ZEN展・MAF展等
大臣賞や入選作品有

リリース発信日 [2023年6月12日](#)

立体造形作・ジークレー作家 中田耕市
〒150-0001 [東京都渋谷区神宮前1-15-14](#)ルセーナ館3F
メール nakata@21j.com

Generated by ふれりりプレスリリース
<https://www.prerele.com>